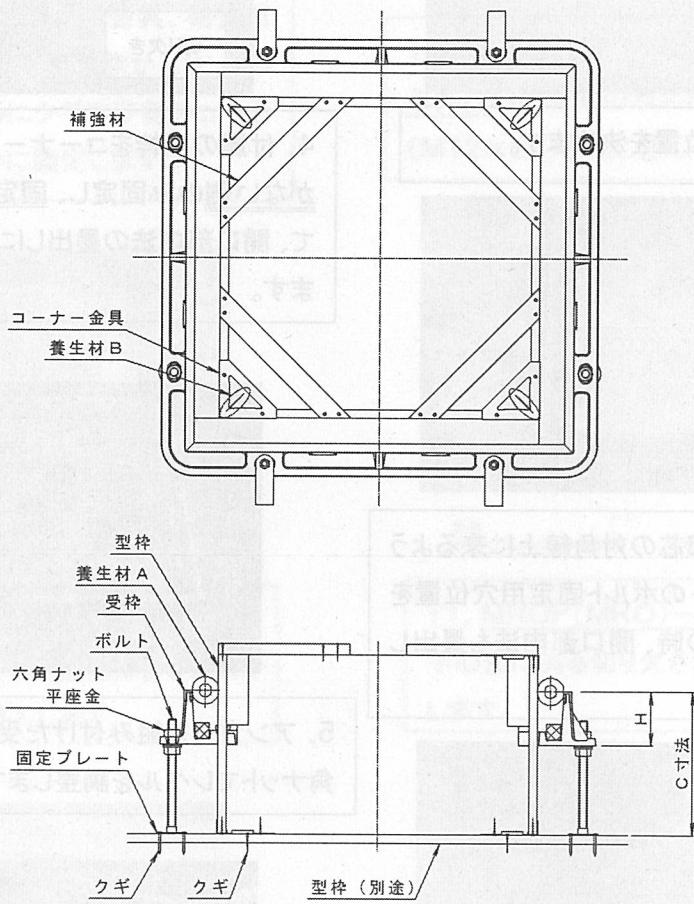


打込型 カラー舗装用鉄蓋 施工手順

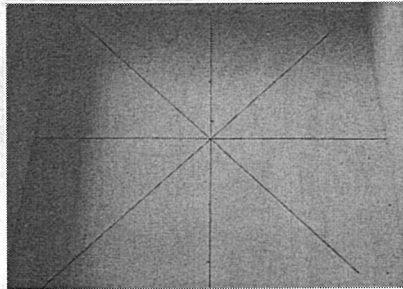
快適をかたちに
KANESO

部品構成

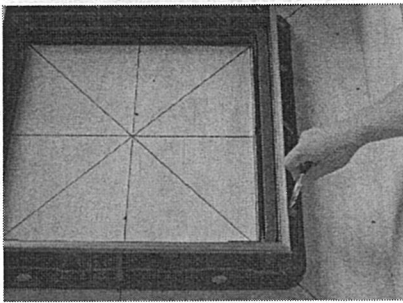


適用受枠	H
MKSM、MROM、MKCL MKSS、MROP、MRO	75
MRKS、MRAS、MRAK	65

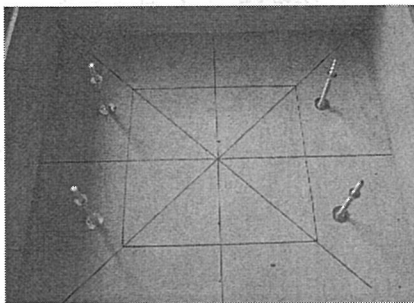
カネソウ株式会社



1. 受枠の位置を決めます。



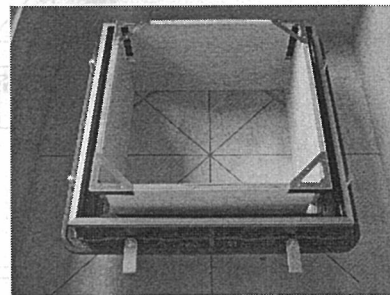
2. 受枠を開口部芯の対角線上に来るように置き、アンカーのボルト固定用穴位置をけがきます。この時、開口部内法も墨出します。



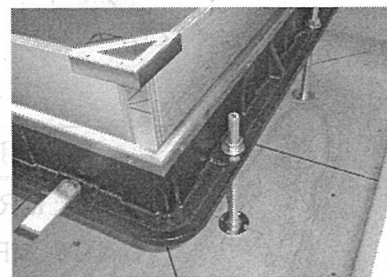
3. 固定プレートをアンカーのボルト固定用穴位置のけがき位置にクギで固定し、ボルト、平座金、六角ナットを組み付けます。



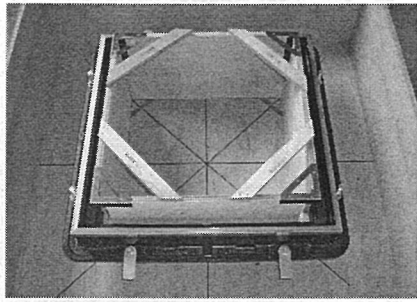
4. 付属の型枠をコーナー金具で切り欠きがない側のみ固定し、固定した側を下にして、開口部内法の墨出しに合わせて固定します。



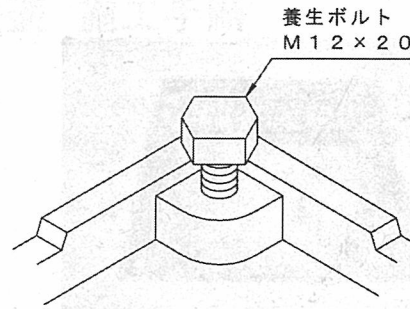
5. アンカーを組み付けた受枠をセットし、六角ナットでレベルを調整します。



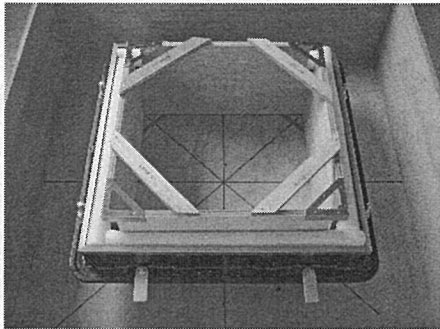
6. 受枠を六角ナット、平座金で固定します。



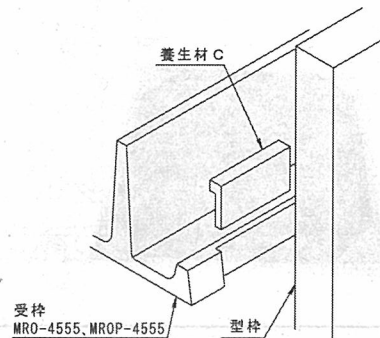
7. 型枠の上側にコーナー金具、補強材をクギで固定し、型枠の下側からコンクリートが入らないようにクギで下側のコーナー金具を下部型枠に固定します。



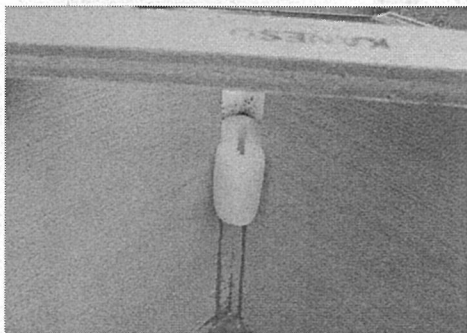
10. 密閉型(蓋と受枠をボルトで固定するタイプ)は受枠のボルト座に養生ボルト(M12×20)をねじ込んでください。



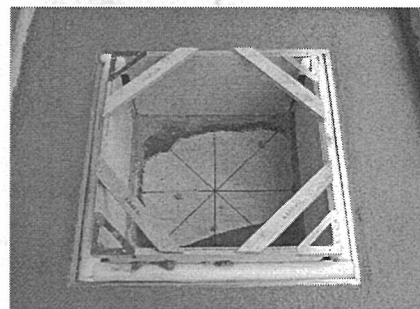
8. 受枠と型枠の枠受部にコンクリートが入らないよう、養生材A(機種により1辺に1本または2本)を挿入します。



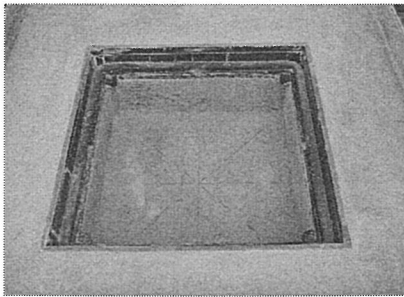
11. MROP(MRO)-4555は受枠一辺の中心部にある切り欠き部に養生材Cを挿入します。



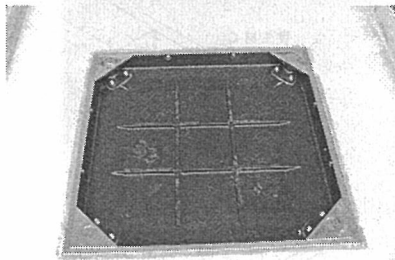
9. 型枠の角部に養生材Bを挿入します。



12. コンクリートを打設します。



13. コンクリート硬化後、型枠をハンマーで外側よりたたいて取り外します。



14. 枠受部を清掃し蓋をセットします。蓋にタイル等を充填し施工完了です。